

令和4年度 学校評価報告書

- 1 令和4年度学校評価の基本方針及び
実施状況
- 2 教職員、生徒、保護者に対するアンケート
結果
- 3 学校関係者評価

沖縄県立浦添商業高等学校
令和5年3月

1 令和4年度学校評価の基本方針及び実施概要

(1)基本方針

- ①生徒、保護者、教職員、学校評議員に対して学校評価アンケートを実施する。
- ②学校評価アンケート及び学校状況資料(取り組み、勤怠・成績等)に基づき「学校評価(自己評価)報告書」を作成する。
- ③「学校評価(自己評価)報告書」については、学校評議員及びPTA評議員会より意見・要望等を聴取する。
- ④「学校評価(自己評価)報告書」は、本校ホームページ上で保護者に公表する。

(2)学校評価アンケートの概要

①対象:生徒、保護者、教職員、学校評議員

②質問項目

i 生徒アンケート

- ・「学校生活」「学習指導」「進路指導」「生活指導」「特別活動」「環境保健」の25項目
- ・4段階評価「4:そう思う」「3:やや思う」「2:あまり思わない」「1:思わない」
- ・Web(Forms)上から回答(LHR、授業内で実施)

ii 保護者アンケート

- ・「学校生活」「学習指導」「進路指導」「生活指導」「特別活動」「環境保健」「家庭地域との連携」の28項目
- ・4段階評価「4:そう思う」「3:やや思う」「2:あまり思わない」「1:思わない」
- ・Web(Forms)上から回答
- ・依頼文書及びアンケート用紙の配布

iii 教職員アンケート

- ・4段階評価「4:そう思う」「3:やや思う」「2:あまり思わない」「1:思わない」
- ・「学校生活」「学習指導」「進路指導」「生活指導」「特別活動」「環境保健」「家庭地域との連携」の28項目
- ・Web(Forms)上から回答

(3)日程

- ・2/7(火)～2/27(月) 生徒・保護者へ実施
- ・2/7(火)～2/22(水) 教職員へ実施
- ・3/16(木) 学校評議員会で結果報告
- ・3/31(金) 学校ホームページへ掲載

2 自己評価(アンケート結果考察)

(1)生徒アンケート

各項目において「2:あまり思わない」「1:思わない」の割合が高い(評価 C)の質問内容は下記のとおりとなっている。

表1 評価 C の回答割合 (単位:%)

評価項目	質問番号・内容	4:そう思う	3:やや思う	2:あまり思わない	1:思わない
学校生活	2.生徒会行事や学校行事が充実している	21.6%	34.8%	28.1%	15.5%
特別活動	20.学校は行事が充実している	25.1%	36.7%	22.2%	15.9%
環境保健	24.学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくされており、きれいである	13.8%	43.1%	41.4%	1.7%

- ・コロナ禍において学校行事を制限するなどの影響が出ている。生徒会行事、学校行事の充実に向け、コロナの感対策を取りながら各行事を実施することで改善を図る。
- ・日々の清掃活動を充実させ、学習環境と整え学校生活が送れるよう改善を図る。

(2)保護者アンケート

各項目において「2:あまり思わない」「1:思わない」の割合が高い(評価 C)の質問内容は下記のとおりとなっている。

表2 評価 C の回答割合 (単位:%)

評価項目	質問番号・内容	4:そう思う	3:やや思う	2:あまり思わない	1:思わない
学習指導	5.学校は、生徒が授業内容を理解しているかどうかについて気を配っている	15.5%	43.4%	35.7%	5.4%

- ・授業での振り返りなど生徒の学習状況を把握し生徒理解に努め、改善を図る。

(3)職員アンケート

各項目において「2:あまり思わない」「1:思わない」の割合が高い(評価 C)の質問内容は下記のとおりとなっている。

表3 評価 C の回答割合 (単位:%)

評価項目	質問番号・内容	4:そう思う	3:やや思う	2:あまり思わない	1:思わない
学校生活	2.生徒会行事や学校行事が充実している	5.1%	44.1%	47.5%	3.4%
進路指導	12.生徒は進路実現に向けて進学や就職について情報収集を積極的に行っている	6.9%	39.7%	44.8%	8.6%
生徒指導	18.生徒は学校のルールやマナーを守り他人に迷惑をかけないように学校生活を送っている。	1.7%	29.3%	53.4%	15.5%
特別活動	20.学校は学校行事が充実している	10.2%	44.1%	44.1%	1.7%
	21.学校は部活動や生徒会活動が活発である	1.7%	37.3%	59.3%	1.7%
環境保健	24.学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくされており、きれいである	3.4%	55.9%	35.6%	5.1%
家庭・地域との連携	27.学校はPTA 活動や地域活動に取り組んでいる	13.8%	43.1%	41.4%	1.7%

- ・7つの質問内容について、職員が課題意識を持って回答した結果が評価 C となっている。各項目の改善に向けた取り組みを進めていく
- ・「生徒は学校のルールやマナーを守り他人に迷惑をかけないように学校生活を送っている」内容について、「あまり思わない」「思わない」の回答が68.9%となっており、全職員一丸となって学習規律の改善に向けた取り組みを図る。

3 学校関係者評価

令和4年度第 3 回学校評議員において、各分掌の取り組み状況、学校評価(自己評価)の報告を行った後、学校評議員による学校関係者評価を実施した。

(1) 実施日 令和5年3月 16 日(木) 16 時~17 時

(2) 場所 沖縄県立浦添商業高等学校 課題研究室1

(3) 評議員 本原 泉(学識経験者 本校元校長)
髭白 晃宜(学識経験者 沖縄国際大学産業情報学部企業システム学科 准教授)
平良 朝雄(地域代表 浦添市緑が丘自治会長)
與儀 聡(地域代表 与儀ミート)
比嘉 和泉(保護者代表 本校元 PTA 会長)

(4) 評価内容

①転学者の増加について

コロナ禍で学校行事が大幅にカットされており、行事を通して生徒の活躍の場が減ったことでクラス作りも難しくなっていると聞いている。学校行事を積極的に実施することで、転学者の減少につなげて欲しい。

②保護者の学校評価アンケートの回答率について

保護者の回答率が19.7%となっており、今回のアンケートの回答が保護者の意見と受け止めるには疑問が残る。保護者の回答が増えるとC評価になる項目も増えるのではないかと考える。次年度以降、学校行事が増え保護者が学校に関わる機会が増えることを期待する。

③進学率に向上について

- ・大学進学に向けて全国商業高等学校協会主催の検定で3、2級取得だけでは厳しい。上級の検定試験の受検率を向上させることに力を入れた方がよい。
- ・企業との連携による商品開発の取り組みは生徒の充実感があると思う。今後も企業との協力を積極的に取り組んで欲しい

④学校課題について

学校評議員会は学校の教育活動について聞くことができる有意義な機会となった。転学者の多い状況、学校内での問題行動などの解決に向けて役立つことがあれば評議員に声をかけて欲しい。